

令和6年度 第1回 海老名市にぎわい振興審議会 会議録

日時等	令和6年5月29日（水） 14：00～16：00 政策審議室		
議題	(1) 令和6年度にぎわい振興事業について (2) 「えびな元気にぎわい振興計画 2024」の進行管理について (3) 海老名市にぎわい振興事業補助金について		
出席委員	羽田会長、三田副会長、鳩貝委員、中原委員、門脇委員、長委員、伊藤委員、半澤委員、勝田委員 計9名		
公開の可否	公開	傍聴者数	0名
事務局・説明者等	経済環境部長 佐藤、 経済環境部次長 吉沢、 商工課長 山田、商工課長補佐 左藤 にぎわい振興係 小澤、増田、山口		

1 開会

2 あいさつ

3 諮問

4 議題

議題1 令和6年度にぎわい振興事業について

■事務局より「令和6年度にぎわい振興事業」について説明

議題1の審査へ

委員 スタンプラリーのアンケートで、「参加のメリットについて感じられなかった」がほんのわずかだが多少はある。また「集客に繋がっていない」や、「利用者が少なく再来店にも繋がっていない」という声が寄せられているが、これは何か業種的な特徴があるのか。

事務局 サービス業といっても、例えば美容室、畳屋またはカギ屋などが、なかなか集客に繋がらない印象を受けた。普通の小売や飲食については、まんべんなくお客様の利用があるが、限定的なサービスを提供している店舗については難しいように感じている。

委員 利用された方はほぼ海老名市民の方ととらえていいのか、それとも他市から来られたりしているのか。

事務局 他市の方も20名ほどはいた。今回、約550名から応募があったが、毎年20名から30名、他市の方もしくは他県の方から応募がある。遠いところだと愛知県や四国の方がいた。

委員 約550名参加された中での年齢層のデータは出ているのか。

- 事務局 30～50代の方が一番多いところで、まんべんなく皆さん参加をされている。0歳から9歳までという方もいれば、80代以上の方までまんべんなくいるが30～50代がメインで、そのあと、20代、60代、70代と続いていく。
- 委員 電子化を非常に期待する声大きいという中で、今回のアンケートで参加者にスマートフォンの所持の有無をデータに取っていくと次に繋がるのではないかと感じた。
- 委員 にぎわい振興事業のスタンプラリーについてだが、困ったこと、改善して欲しいことというのは電子化も含めたスタンプ台紙の問題だと思う。20代から50代までの方は全体で何%くらいになるのか。
- 事務局 およそ70%だと思う。
- 委員 今年度の予算では電子化は難しいと思う。電子化にするなら来年度だと思うが、これから予算の調整をするのに20代から50代の比率がこれくらいあるので電子化を検討した方がいいという方向に持ってかないと予算が通らないと思う。また、電子化することによって、台紙の配布場所や忘れてくる人などの問題は全部クリアにもなる。実際日本の20代から60代までのスマートフォンの保有率も90%を超えているので、その辺りのことを考えると電子化はおかしな方向ではない。そのあたりの理由づけをして来年度に移行するということを検討した方がいいと思う。
- 事務局 お子さんもそうだが、シニアの方が楽しみにされていて、アプリなどを入れるのがすごく難しいと思う。担当としてはその部分を無視していいのかが悩ましいところである。60代70代の方が今年も楽しくできました、健康増進になりますというような感想を書いておられる方が多い。
- 委員 そこは本当に難しいところだと思う。もし電子化するのであれば、ある程度データを出して、こういう理由で移行しますと言わないと問題がある。例えば電子化とPDFで落とせるような方法の2通りで実施することもできる。その場合、店舗や事業者の負担が増えるので、その辺りも含めて検討していった方がいい。ただ、ほとんどの課題がそこで解決できるので、電子化への声はどの程度大きいのか、パーセンテージと照らし合わせて、どこに落としどころを決めるのかという感じだと思う。
- 事務局 商品券事業でも一時期電子化をしたことがあるが、やはり不評であり紙に戻したことがある。しかし市全体としてはDX化を推進していこうというような流れになっている。このイベントについても、やはりそういう波が来ているというのは十分承知しており、昨年ぐらいから業者と打ち合わせをして可能性は探っている。委員の意見を十分に踏まえながら来年度どのような方向で進めていくのか検討していきたいと思う。
- 委員 DX化は首都圏の方が実は大変で、地方の方が進んでいる。首都圏の方は声が多い。地方は高齢化率が高くても頭数が少ないからどうしても声も小さくなるので、商品券なども電子化が進んでいる。その代わりにスマホ教室などを丁寧にやっている。だから、無理に電子化はできないと思うが、そろそろ検討する時期だと思う。

議題1⇒承認

議題2 「えびな元気にぎわい振興計画 2024」の進行管理について

- 事務局より、「えびな元気にぎわい振興計画 2024」の進行管理について説明
議題2⇒意見なし、承認

議題3 海老名市にぎわい振興事業補助金について

- 海老名市情報公開条例第7条第4号に該当するため、非公開情報

5 閉会挨拶